

氷川流域活性化を目指して

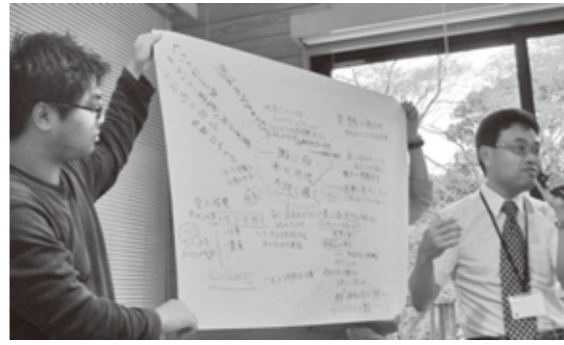
氷川流域フォーラム

11月7日、立神峽里地公園において、氷川流域フォーラムが開催されました。

このフォーラムは、氷川町と八代市で構成する清流氷川流水対策協議会が主催したもので、今年で4回目となります。

この日は、流域自治体と環境団体のメンバーら約20人が参加。各自治体の取組事例を報告後、氷川を散策しながら歴史にふれました。

また、現在増えている空き家の現状を受けて、「1泊2日氷川流域お試し暮らし」をテーマとして、移住に向けたプランの活発な意見交換が行われました。



▲移住プランを発表する参加者

稲刈りで実りの秋を体感

もち米の学校で稲刈り

11月8日、ウオーキングセンターにおいて、もち米の学校2015の稲刈りが行われ、ダーナ保育園児など約120人の参加がありました。

これは、ひかわツーリズムクラブが主催するもので、もち米栽培の体験から「農業への理解」と「食の大切さ」を知ってもらうことを目的とし、これまで6月に田植え、8月にかかし作りが行われてきました。

参加者は、インストラクターからの使い方の説明を受けながら、黄金色に実った稲を一株ずつ収穫。子どもたちも夢中になって収穫していました。



▲鎌を上手に使って収穫

また、稲刈り後は足踏み餅つき機を使った、もちつき体験も行われ、つきたてのお餅を堪能。もち米について学ぶ1年間が修了しました。



▲お餅をきれいに丸めて

おいしい料理出来ました

男性のための料理教室

11月11日、氷川町公民館において、男性のための料理教室が開催され、9人の参加がありました。

参加者は、氷川町食生活改善推進員や管理栄養士の指導を受けながら「ネバネバどんぶり」「みそ汁」「タラとキノコのチーズホイール焼き」「黒蜜寒天」の4品を調理。

慣れない調理に苦戦する人や見事な包丁さばきを披露する人などさまざまでしたが、どの参加者も楽しそうにされていました。

参加者は出来あがった料理を味わいながら「塩加減もちょうどよくておいしい」「一品からでも家で作ってみたいと思います」と話されました。



▲おいしい料理を目指して

出場おめでとうございます

全国・九州大会出場者激励会

9月24日・10月21日、役場庁議室および大会議室において、全国・九州大会出場者の激励会が行われ、藤本町長から出場選手へ激励費が手渡されました。

出場選手、大会などについては次のとおりです。

【大会名】

第47回九州ジュニア水泳競技大会

【出場チーム】

桜泳ミキ21スイミングスクール

【出場選手名】

童北西部小
小林 佳紋さん (5年・西網道)
山口 瑠璃さん (5年・若洲)
小林佳澄瑠さん (4年・西網道)



▲左から小林佳紋さん、小林佳澄瑠さん、山口瑠璃さん

【大会名】

第33回九州マーチングコンテスト

【出場選手名】

熊本工業高校
黒田 晃誠くん (3年・南鹿野)
木村 心さん (1年・高塚)
八代白百合学園高校
伊藤 礼菜さん (3年・柳の江)
伊藤 詩織さん (1年・柳の江)
古閑 彩奈さん (1年・中大野)



▲左から伊藤礼菜さん、伊藤詩織さん



▲左から黒田晃誠くん、木村心さん

【大会名】

第32回全九州小学生バドミントン選手権大会

【出場チーム】

宮地ジュニア

【出場選手名】

藤本 純くん (宮原小6年・早尾南)



▲藤本純くん(左)

【大会名】

第29回全国ホープス南日本ブロック大会

【出場選手名】

ヒコ鏡卓球クラブ

【出場チーム】

山下 幸也くん

【出場選手名】

(竜北西部小5年・上鹿島)



▲山下幸也くん

【大会名】

第12回マスターズ甲子園2015

【出場選手名】

八代東高等学校OB
田中 裕成さん (有佐)
鎌田 亮さん (西上宮)



▲鎌田亮さん

【大会名】

第6回ヨーロッパ国際ピアノコンクールin JAPAN

【出場選手名】

山本 茉奈さん (竜北西部小6年・上鹿島)



▲山本茉奈さん

【大会名】

第33回九州高等学校アーチェリー新人大会

【出場選手名】

八代清流高校
上村 丈翔くん (2年・新村南)
穀田 沙予さん (2年・法道寺)